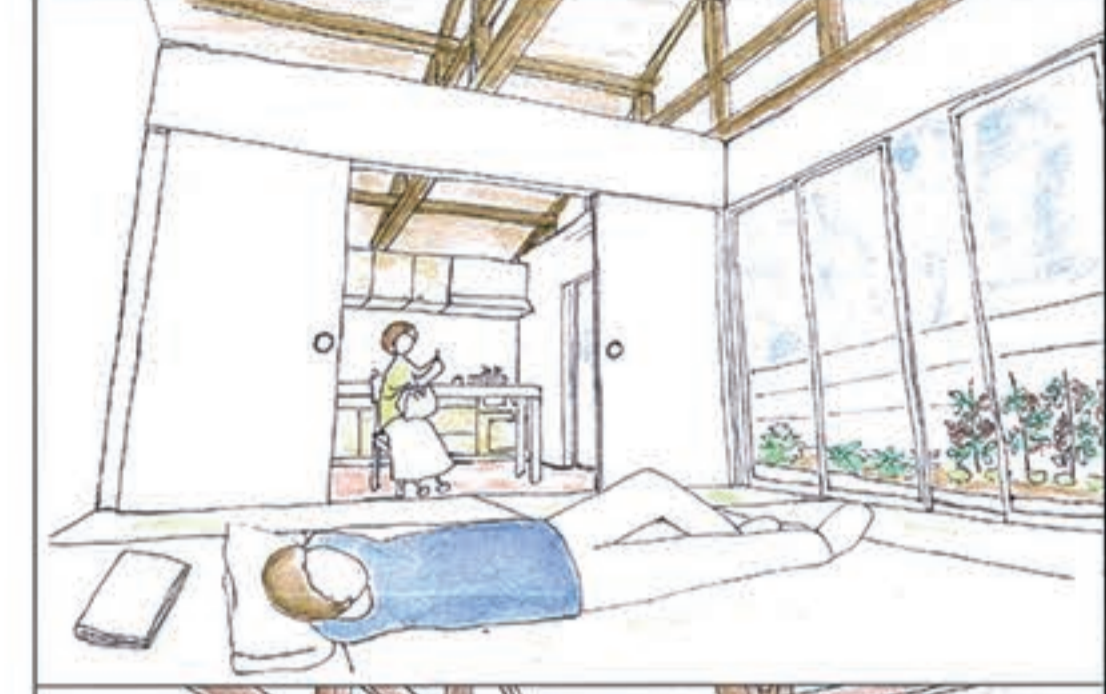
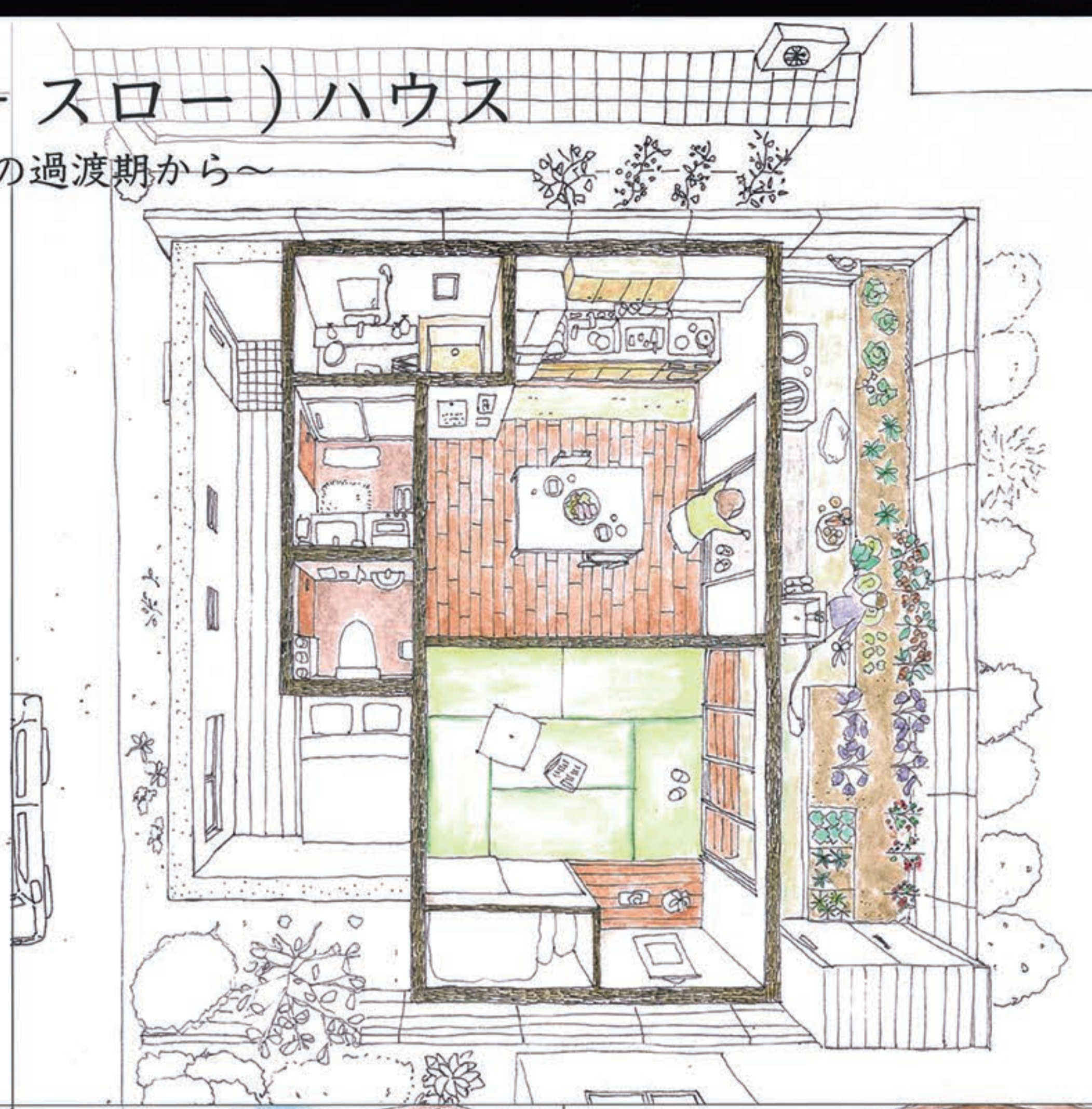
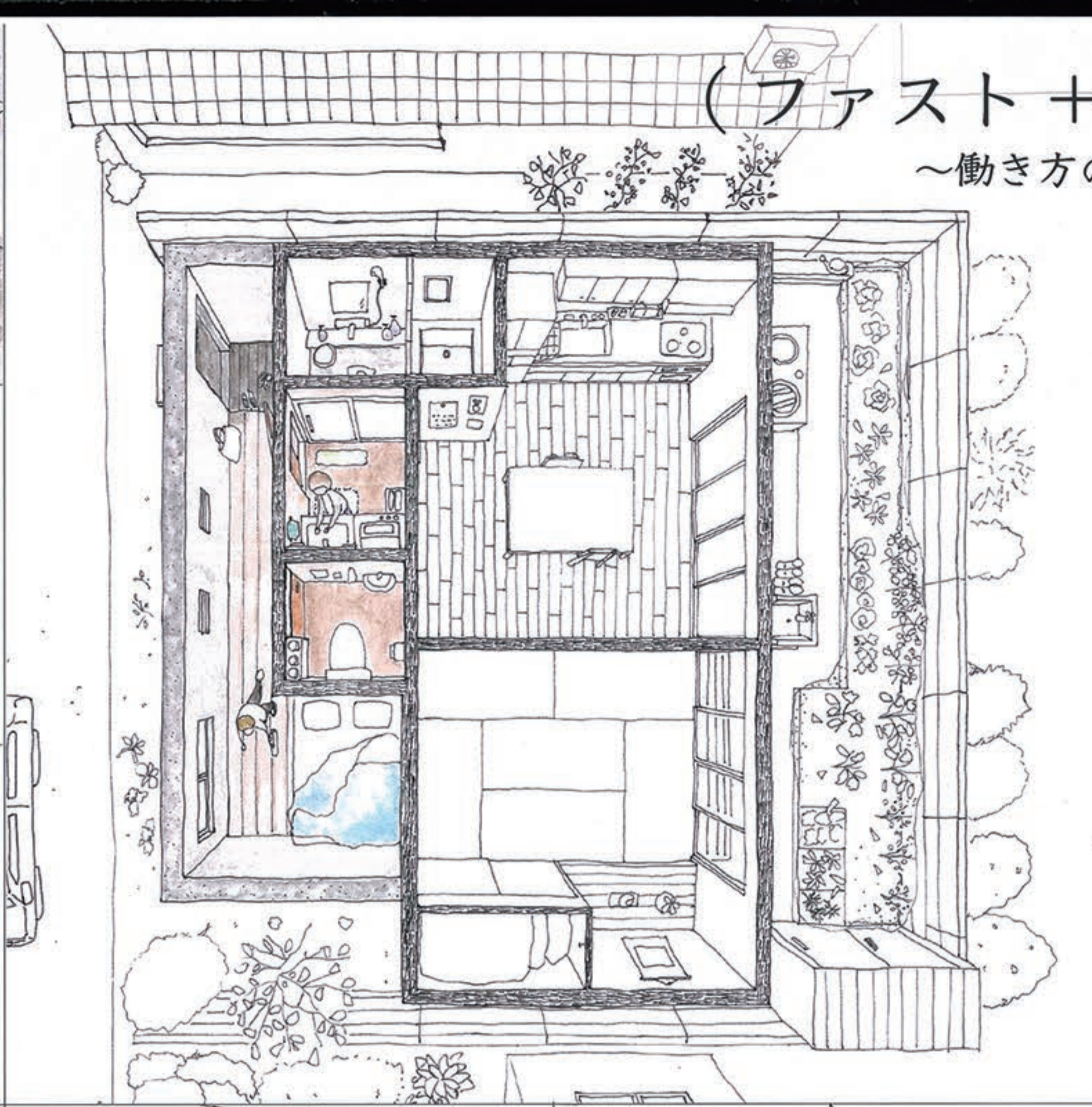
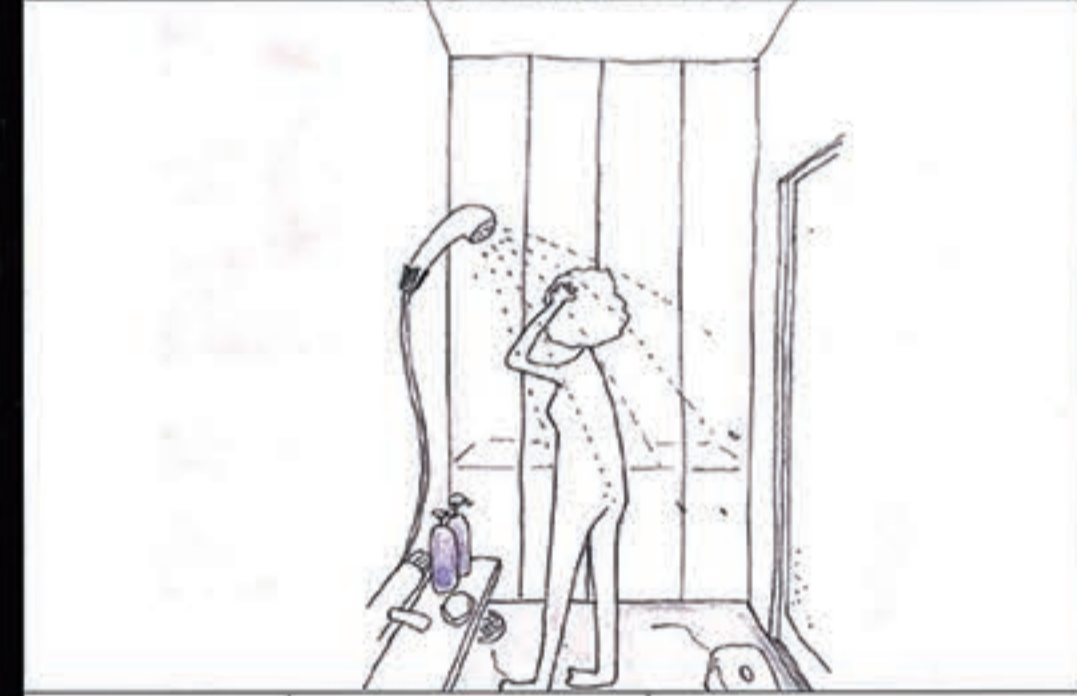


# (ファスト+スロー)ハウス

～働き方の過渡期から～



## ■コンセプト

東京での働き方において、ワーカホリックな生活(ファストライフ)をおくっている人々が少なからず存在しており、その反動で息抜としてのスローライフが注目を集めている。しかしながら、この2つのライフスタイルの志向を同時に許容してくれる住宅は一般的に提供されておらず、ファストライフとスローライフの共存が難しいという社会課題が東京にはある。そこで、この働く都市"東京"を舞台に平日のファストライフと休日のスローハウスが共存し協調する(ファスト+スロー)ハウスを提案する。

### ライフスタイルの変化

#### 1:ファストライフ

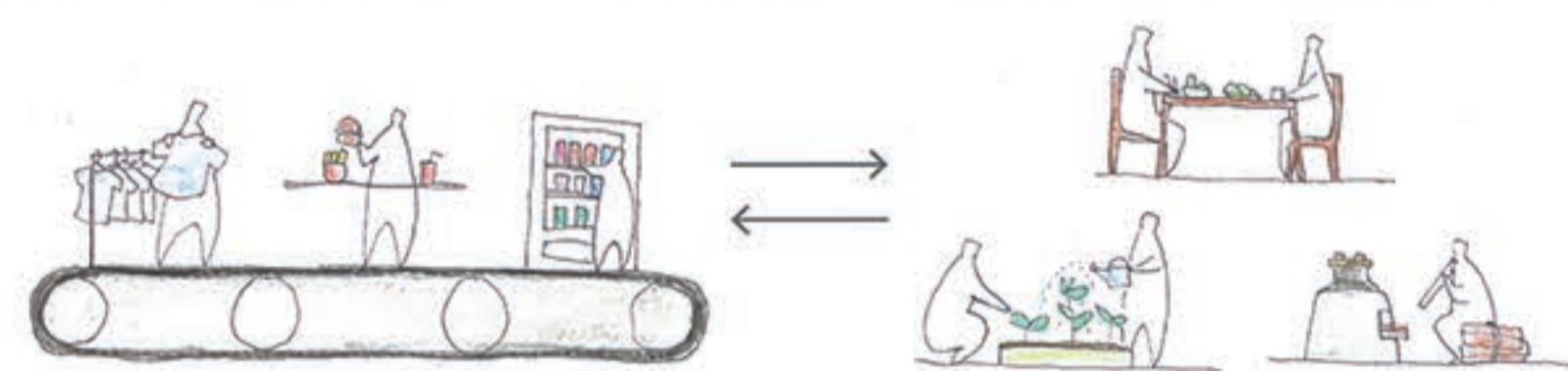
過度に進んだ都市化の中で、大量生産されたモノ、コトを消費し続けると同時に、自分たちも大量の人口の中に埋もれ、ワーカホリックに生きている。

#### 2:スローライフ

過度に進んだ都市生活(ファストライフ)の反発として、スローフード、瞑想、スローファッションを取り入れたスローライフが注目され始めている。

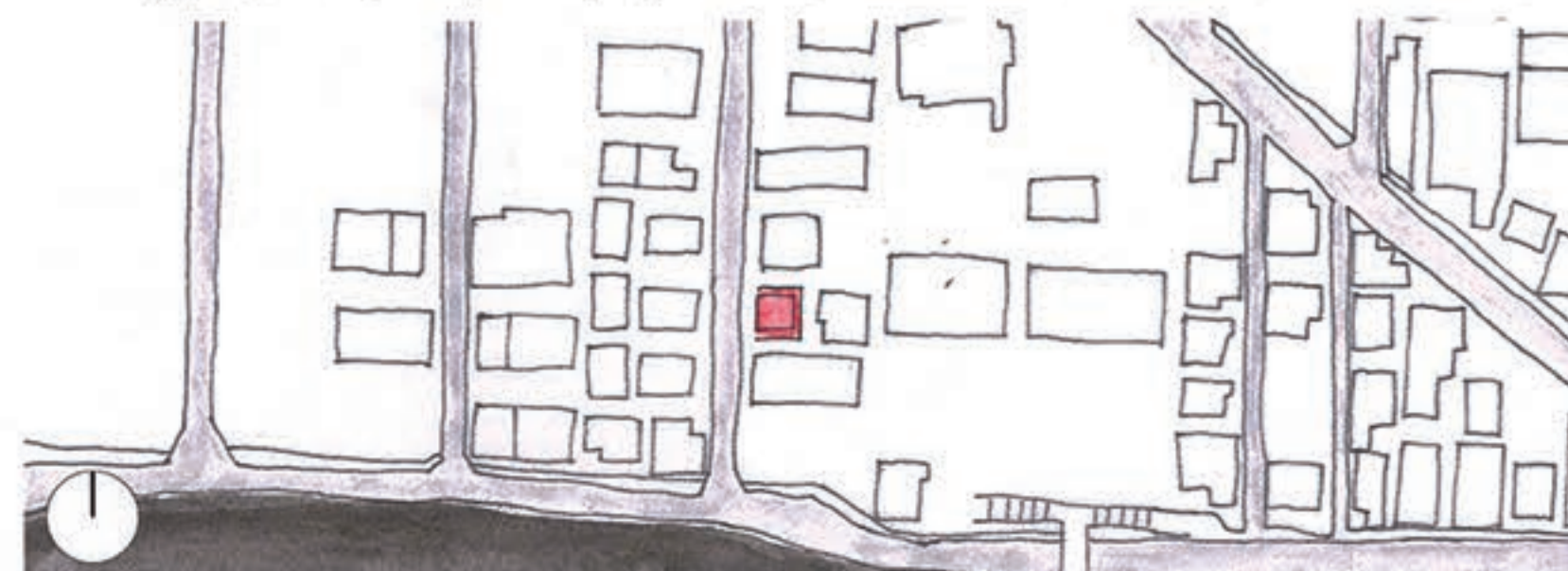
## ■提案

ファストライフに対応する効率的な住居としてのファストハウスと、週末にスローライフがおくれるスローハウスを動線をわけて合体させた住居を提案する。



## ■敷地

郊外の住宅地である三鷹は、都心へのアクセスが良い、緑豊かな公園都市である。ここ三鷹の駅から少し離れた、新旧の住宅・団地が混在する一角を敷地とする。



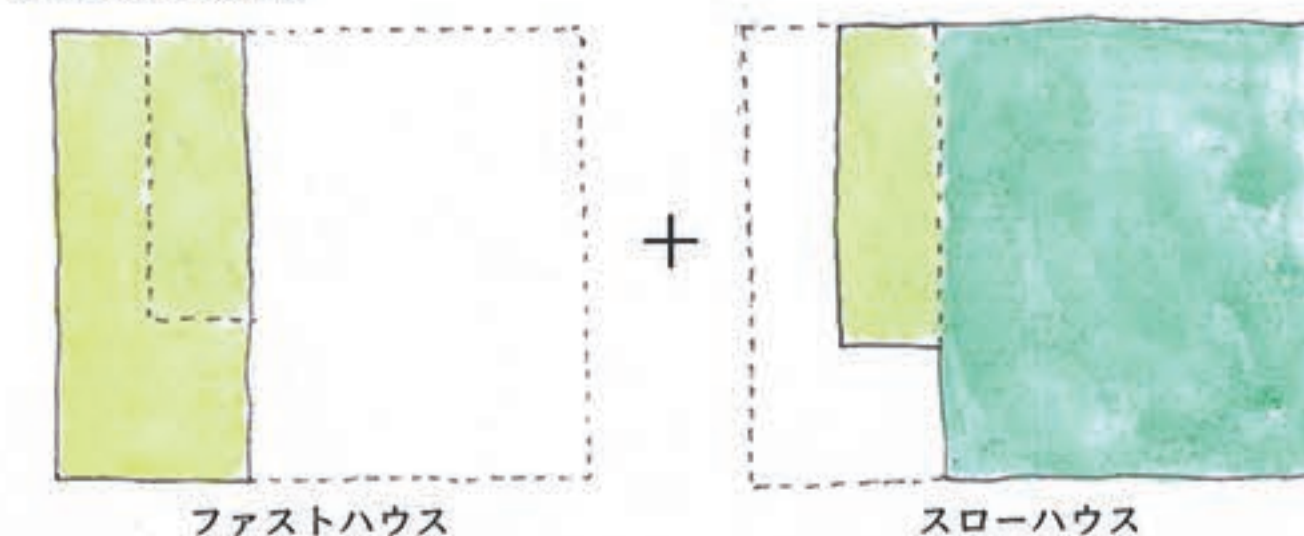
## ■住人

住人は、共働きで子供のいない夫婦(Dinks)。平日は、朝起きたら満員電車で揺られて職場に行き、帰ってきたらシャワーを浴びて寝るだけ。仕事は充実しているが、ゆっくりと暮らしを楽しむことにも憧れている。



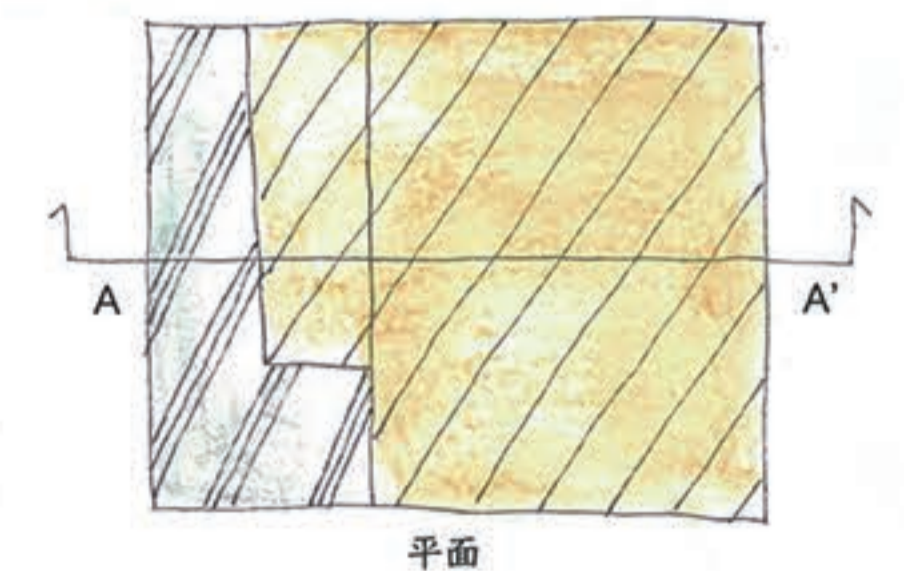
## ■形態ダイアグラム

水廻りを共有し、ファストハウスはベルトコンベアーのように流れ作業ができる効率的な動線、スローハウスは回避性のある開けた空間である。

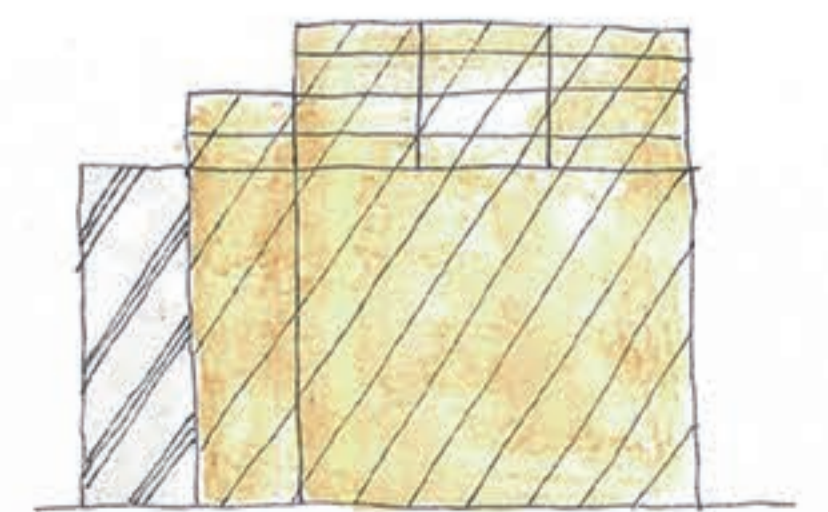


## ■構造

ファストハウスは大量生産可能なRC造、スローハウスは自然を感じられる屋根あらかわしの木造で、この二つの構造を組み合わせる。



平面



A-A' 断面

